

【研究テーマ】学習到達目標を軸にした単元の目標設定、指導改善、評価について

<研究内容1>

□学習到達目標を単元の目標に落としこむ

1年生 話すこと【発表】

関心のある事柄や日常的な話題について、自分の考えや気持ち、身の回りの出来事などを、その場で考えを整理して、重要な情報に強勢を置いたり、つなぎ言葉や言い直し、身振り手振りなどを用いたりして、即興で話すことができる。

自分の家族について知りたいと思っている担任に向けて、家族の好きなこと、特徴やその家族に対する自分の思いが伝わるよう
に、三人称単数現在形を正しく用いて、正しい語順で文を構成して、写真を示しながら
プレゼンテーションができる。

発達段階に応じて、学習到達目標のどの文言に着目するのかを考え、単元の目標を設定しました。

□単元の目標達成に向けた単位時間の役割を生徒と共有する

Lesson4 My family, My Hometown

領域	できるようになったこと
p.70 -Reading	〔う〕 ブラウン先生の両親について、理解することができる。 (出身、住んでいるところ、職業等)
p.71 -Listening	〔う〕 ブラウン先生の飼い猫であるベティ、リジー、サラーの特徴について聞き取ることができる。
-Speaking(Talking)	〔う〕 仲間と一日の生活における流れについて、やり取りをすることができる。
-Writing	〔う〕 仲間と一日の生活について、説明することができる。
p.72 -Reading	〔う〕 ブラウン先生の母について、理解することができる。 (所属、何をしているのか等)
p.73 -Listening	〔う〕 ブラウン先生の住むアンとジーンの家について聞き取ることができる。
-Speaking(Talking)	〔う〕 花、種、マーマーに関する質問について、応答することができる。
-Writing	〔う〕 花、種、マーマーについて、説明する英文を書くことができる。

単元の目標と単位時間のつながりを生徒と共有できるシートを作成しました。生徒は毎時間、学習する内容を理解した上で学ぶことができ、授業の終末に自己評価を行うことで、何ができるようになったのかを実感できるようにしました。

単元の目標と単位時間のつながりを生徒と共有することで、指導内容も明確になりました。生徒も振り返りのポイントが明確になりました。

<研究内容2>

□学習到達目標の具現を目指す指導

正確さを高める教科書Drillの活用

NEW CROWN English Series 1

p.85 教科書Drill

- ①イラストを見て、自分で現在進行形の英文を作る。
- ②日本語を英語にする練習をペアで行う。
- ③イラストにない現在進行形の問題を作成し、全体交流で英文にする。

教科書本文を活用した感想読み

※黒字が本文 赤字が感想

Students choose their own classes at this school.
That's good.
Every student has a different schedule.
Um...it's not same!
Look.
OK.
This boy is going to his music class.
Do you like music?
He is holding a flute case.
Cool!

知識・技能の定着とともに、教科書本文に対して感想を付け加えながら読むことで、事実だけでなく、自分の考えや気持ちを整理し、まとまりのある内容を話すことができました。

<研究内容3>

□学習到達目標を評価規準に落とし込む

1年生 書くこと

関心のある事柄や日常的な話題について、自分の考えや気持ち、身の回りの出来事などを、文構造や文法事項を正しく用いて正しい語順で文を構成したり、読み手に伝えたい内容を整理したりしながら、まとまりのある文章を書くことができる。

Lesson6 Discover Japan 単元終末の活動における評価規準

「思考・判断・表現」について、口内の2つの条件を満たしていれば「b」とする。

条件1: 自分の経験したこと、その感想を含む英文を書きまとめている。

条件2: 3段階構成でまとまりのある英文を書いている。

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
A	誤りのない正しい英文を書くことができる。(一般動詞の過去形) ※be動詞の過去形は学習のための、評価はしない。	条件1・2を含み、読み手(ALT)に対して、目的・場面・状況に応じた適切なメッセージを含む英文を書いている。	条件1・2を含み、ALTの英文内容に対する感想や、メッセージを含む英文を書くとしている。
B	誤りが一部あるが、コミュニケーションに支障のない程度の英文を書いて書くことができる。	条件1・2を満たす英文を書いている。	条件1・2を含む英文を書くとしている。
C	「b」を満たしていない	「b」を満たしていない	「b」を満たしていない